



GIFA は G ujo Hachiman I nternational F riendship A ssociation の略です

Vol. 39

発行  
郡上八幡国際友好協会

www.gifa.jp  
E-mail:office@gifa.jp

## JICA・アフリカ青年 地方行政官研修

この研修は、我が国が開発途上国を対象に実施する技術協力の一環として、JICA（独立行政法人国際協力機構）が実施しているものです。これからの国づくりを担う青年層を対象に、専門分野の課題解決への取り組みに資する知識、意識を向上さ



せることを目的にしています。

参加者は、チャド、コートジボワール、コモロ、コンゴ民主共和国、コンゴ共和国、サントメ・プリンシペ、ジブチ、セネガル、ブルンジ、モリタニア、赤道ギニア、マリ、ハイチからの21名です。10月19日から2週間強に亘ってGWY（岐阜県世界青年友の会）のコーディネートした研修プログラムを受けました。その一環としての郡上市での研修でしたので、GIFAでは講義を郡上市に依頼しました。郡上市商工観光部商工課長の講座「産業活性化における行政の取組み」では、質疑が延々一時間以上にわたって行われたという熱心さに驚きました。

21世紀に最も人口が増加し中間層も増え、経済発展するとされる地域がアフリカです。かつては遠い国でしたが、今後その発展と共に日本との関係も深まってゆくと思われます。市民の皆様は、郡上市の小中学校のALT（英語指導助手）7人中3人がアフリカ出身者であることをご存知でしょうか。



# 世界の料理を楽しむ会

## — ベトナム料理 —

3月6日 世界の料理を楽しむ会 ベトナム料理教室を開催しました。食文化を通した異文化理解と国際交流をモットーとした楽しくおいしい人気の企画です。

今回も広報に掲載されましたが、配布と同時に予約が入り始め、あっという間に定員になってしまいました。せっかく申し込まれたのに参加できなかった方には申し訳ありませんでした。

さてベトナム料理は2回目でしたが、前回とは違い日本でも人気のフォーを中心にした献立でした。また「世界の料理」はできるだけ郡上で生活している外国出身者に講師をお願いするようにしています。今回は日本語教室に通い熱心に日本語を学んでくれたベトナム人のグエンさん達にお願いしました。グエンさん達は、研修生・技能実習生として八幡の企業で働いている方です。これまでに無かったことですが、就労先の企業の社長さんにもお会いし、料理教室の講師として参加することを快諾していただきました。日本の食材でできる献立を検討した結果、フォーのほかソップティガ、ネン、タイ ラオコウを作ってくださいことにしました。しかし魚を発酵させて作る調味料ニョクナム（魚醤）だけは郡上での調達が困難でした。調理は鶏ガラ1羽分をまるまる鍋で煮込む本格的なものであり、どのテーブルも美味しく出来上がったようです。皆さんがテーブル毎に協力して作った料理を美味しくいただいた後、後片付けを済ませティータイムに入りました。そこではホワイトボードをスクリーンにしてベトナムの基礎知識や日本との関係、ベトナムの世界遺産や文化について理解を深めました。このプレゼンの場には、5年前に高校生として郡上にホームステイしたことのあるリンさんが留学先の関西から駆けつけて手伝ってくれました。

世界の料理を楽しむ会場には、小さなお子さん連れのお母さんやお父さんの参加も多かったのですが、友好協会では今回もキッズルームを用意し対応させていただきました。

— 瀬上さおり さん —

今日の(料理)教室は(楽しい)楽しかったです。ベトナムの人たちやスタッフの方たちは用意など大変だったと思います。会費も手頃で、あんなにたくさんいただいて♡

また参加したいです◎♪♪

美味しいものを食べると笑顔になります。言葉や習慣が違ってても食べることは共通です

料理を通じて世界の人と仲良くする。相手を理解する。そして知らない人同士が集まって一緒に料理という作業をすることはとても楽しいことだと思いました◎♪



— 熊崎七奈子 さん —

世界の料理教室に参加し、とても楽しい時間を過ごしました。他国の方とコミュニケーションをとりながら作業をすることで、その国の文化をより身近に感じることが出来て嬉しかったです。また、様々な方と他国の文化を学んだことで交流が広がり、貴重な経験となりました。ありがとうございました。

—— 齊藤 貴代 さん ——

ホストファミリーはなかなかできないけれど、少しは海外の文化に触れてみたいと言っていた友人2人を「世界の料理を楽しむ会」に誘い参加することにしました。しかも、ベトナム料理！フォー！！が作れると聞いてとても楽しみでした。

八幡在住の研修生の皆さんと、通訳役のリンちゃんも含め総勢6人の講師に心強く思ったのも束の間、リンちゃん以外の研修生との言葉の壁に突き当たりました。私の発音が悪いのか、「シュガー」「ソルト」など簡単な英語も通じずひと苦勞。熱心な研修生の皆さんが、入れ代わり立ち代わり私たちの料理の味見をしてくださり、どさくさに紛れ分量も全くの目分量（汗）。最後には、何をどれだけ入れたのか分からないまま出来上がりしました（笑）。

（日本でもそうですが、出身地が違えば味つけも違うもの。当然と言えば当然ですが・・・ということで、初めて挑戦したフォーは、ハノイとホーチミンのミックス味になりました。）

フォーの他にもベトナムのお好み焼き「バインセオ」とベトナム風ゼリー「ラウカウ」など、これが本場の味だね？と少々不安を抱きつつも、初めて食するベトナムの味を満喫しました。一緒に参加した友人にも、こんなにドタバタした料理教室は初めてだけど、とても楽しかった！是非来年も参加してみたい！！と満足していただけたようです。

友好協会員でありながら、実は初めての参加。申し訳ないと思いつつも、こうして楽しませていただけたのは皆さんのご苦勞あってのものです。本当にありがとうございました。



## 知多市国際交流協会が 郡上市を訪問

9月6日知多市の国際交流協会の皆さんが郡上市を訪問され交流をしました。知多市側の参加者は45名で内半数がブラジル、フィリピン、ペルー、中国、韓国及び北朝鮮等にルーツを持つ方々でした。

交流会は、知多市国際交流協会の活動紹介から始まりました。知多市は人口約8万6千人、その内外国人は約1千6百人で比率は人口の1.9%だそうです。主たる事業は、喫茶で交流、Xマスパティー、年3回の世界の料理、日本文化体験パスツアー、名大、星城大など大学を交えた交流などを行っているとの報告が、写真を映しながらありました。

知多市内では、他に日本語の会、カタル友好交流会などの組織もあり活動されているそうです。

GIFAからの事業の紹介の後、郡上踊りとペルーのダンスを互いに教え合いながら参加者全員で踊りました。一時間余りでしたが、国際色豊かで華やかな交流になりました。いつもながら、郡上踊りを、誇りを持って紹介できることに感謝です。





## 岐阜大学 日研究生との交流

11月22日、岐阜大学の日研究生を招き交流しました。今回の日研究生9名は、インドネシア、韓国、オーストラリア、スウェーデン、タイ、中国、ニュージーランド、フランス、ベトナムからの留学生です。いずれも母国の大学で日本語を学び、日本政府の国費留学生として選抜・招聘された好青年です。岐大には9月から在籍し日本文化と日本語を学んでいます。

日常会話には不自由しないレベルですので、彼らが話すときの共通言語は日本語になります。市内の中学

校に出向いてもらい交流授業をお願いしていた時期もあります。今回は来日間もないこともあり秋の郡上八幡を堪能してもらいました。

お城に登る途中、岸劔神社では結婚式が執り行われており、新郎新婦を囲んで写真に納まることもできました。またスクリーン印刷の体験では各自が選んだ柄と色で手ぬぐいをプリントし、その仕上がりに大いに喜んでいました。



2014年以降、何回か郡上八幡に行ったことがあります。初めて行ったときはホームステイで、日本人の家庭で生活し、名物である郡上踊りや郡上八幡の美しいところを紹介してもらい、いい経験になったと思っています。そして、今回(11月22日)の郡上八幡はそれとはまた違う新しい郡上八幡でした。初めての郡上八幡の経験で、郡上八幡といえば踊りだということが記憶に残っていましたが、郡上八幡にはそれ以外にも郡上八幡城、食品サンプル、紅葉祭りなど様々な楽しみがあるところだと言うようになりました。何回行っても郡上八幡は新しい姿を見せ、私に郡上八幡の楽しさを教えてくれます。その思い出を母国の家族や友達にも教えたいと思うほど郡上八幡はとても魅力的な場所です。外国人だけでなく、日本人にも郡上八幡の美しさ、楽しさを伝えるべきだと思っています。郡上八幡に来て郡上八幡を楽しんだ人なら、その魅力に魅了されない人は一人もいないと思います。この魅力的な場所がアジアを超え、世界に知られるのを願っています。

### ソ・ウネさん(韓国)

今回の郡上エクスカッションはとても良かったと思います。なぜかという点、郡上の秋の景色は初めての体験だったからです。そして、2014年の岐阜大学サマースクールプログラムに参加したので、ほぼ一年間前に行ったところをまた見学することが楽しかったです。その時、ホストファミリーの経験をしたリ、郡上踊りの祭りを見に行ったり、さまざまな日本文化の伝統的な活動をしたりました。しかし、今回の遠足は久しぶりだということ以外にも、新たな発見をした気がしました。例えば、紅葉祭り、鯉の餌やり、自分の手ぬぐいの作成などです。それで、郡上八幡は季節を問わず、面白い町だと感じました。残りの日本留学のうちに、機会があれば、ぜひまた郡上八幡へ新しい発見をしに行きたいと思っています。

### エミル・ヨンソンさん(スウェーデン)

## 郡上八幡の思い出 ― 一つの匂い、二つの音

李・キキさん (中国)

郡上八幡に行ったのは三ヶ月前のことだった。郡上八幡の思い出と言うと、心に浮かんでくるのは一つの匂いと二つの音だ。

## 一つの匂い

「この匂いは何？」ドアを開けると、刺激が強い匂いが正面に吹いてきた。郡上八幡の手ぬぐい屋にいた私は「間違いない、これは手ぬぐいを印刷するために使う染料の匂いだ。」と思った。正直に言うと、私はその匂いが好きではないから、息を止めるようにしてちょっと苦しかった。しかし、私はすぐ部屋の壁に飾っている手ぬぐいに魅かれた。いろいろな図案と色と組み合わせて作った手ぬぐいは綺麗だった。

「さあ、手ぬぐいを作りましょう。まず、好きな布の色と図案を選んでください。」と職人は言った。布はピンク、シロ、キイロの三色があったが、図案は二十種類以上もあった。みんなは職人たちの指示に従って、自分で図案を染めて、乾燥して、好きな手ぬぐいを作った。郡上踊りは夏だけれど、私は白い布に青い雪を染めて冬っぽい手ぬぐいを作った。いつの間にか強い匂いには慣れていて、楽しい時間を過ごした。

## 二つの音

一つ目の音は郡上踊りを踊る時下駄の音だ。最初は踊りというのがあまり大きな音が出ないと思っていたが、郡上踊りは違った。郡上踊りを踊る時、リズムを合わせてカラン、コロんと下駄の音が強く響く。下駄の元気な音を聞いて、周りの人も元気づけられる。また、みんなと一緒に踊る時、もし自分の調子が外れたら下駄の音を聞いてすぐ気づくから、郡上踊りにおいて下駄は一体感を作るための楽器とも言えるかもしれない。

二つ目の音は太鼓の音だ。郡上八幡城の前で、太鼓の演奏を聞いた。ドンドンドン、ドンドンドンと太鼓の音が山の上から遠く遠くまで届いて行った。太鼓を演奏している人たちは笑顔を持って、観光客に太鼓の魅力を伝えていた。演奏者の中で一番年下の人とは小学生の女の子だった。彼女が大人たちに負けないぐらい元気に太鼓を叩く様子を見て感心した。太鼓の音は長く長く心の中に響いていた。



## 災害時外国人支援ボランティア研修

11月29日(日)に、大垣市の岐阜経済大学において「災害時外国人支援ボランティア研修」が開催され、郡上市国際交流推進協議会(郡上八幡国際友好協会、白鳥町国際交流協会、郡上市役所)として参加しました。

前半の講義は、「災害時に外国人住民が直面する課題とボランティアの役割」というテーマで行われました。講師は、新潟県中越沖地震や東日本大震災の際に現地に飛び外国人支援活動に取り組んだNPO法人多文化共生マネージャー全国協議会理事の高橋さんでした。災害時の現場の様子や外国人ならではの問題、災害多言語支援センターの機能やボランティアの役割について学びました。



また、後半では、災害多言語支援センターの設置・運営訓練として、大垣市で大規模災害が起きたと想定し、災害多言語支援センターの立ち上げ方や避難所巡回等の被災外国人の状況把握、情報提供、ボランティア間のミーティング及び引き継ぎ方法などについて模擬訓練を行いました。

研修を通じて、災害時の外国人への対応についての課題やボランティアに求められる役割、知識、心構えなどについて総合的に学ぶ良い機会になりました。



## 「やさしい おもてなし英会話」研修に協力

と き：3月15日 (火)

ところ：郡上八幡旧庁舎記念館 2階

主 催：郡上八幡観光協会

郡上八幡観光協会の依頼を受けて研修のお手伝いを致しました。インバウンド(=外国人旅行者を誘致すること・日本へ来る外国人旅行者)の必要性を鑑み、郡上八幡観光協会のご協力により実現。郡上市国際交流推進協議会事業として会員も参加させていただきました。

今回の講師は、英語講師の辻治美専務理事とエイドリアンさん(4月より郡上市 ALT)が務め、ホテル・旅館、商店、飲食店で必要な会話を、簡単な単語を使い、やさしい言い回しで表現できるよう、また「すぐに使えるポップ・フレーズ

を添えて、オリジナルテキストを作成しました。午後の忙しい時間でしたが、30名を超える観光協会会員の方々がご参加くださり、熱心に受講されました。

初めに講師が客と店員になり、実際の場面を寸劇で紹介、その後グループで練習し、勇気ある代表者が最後はアメリカ人のエイドリアン先生を客に、接客にトライしてくださいました。参加者の皆さんのお蔭で、和気あいあい楽しい研修になりました。

最近日本を訪問される外国人の方々は、インターネットやアニメを通じて、日本に憧れ、日本の生活に大変興味を持ち、それを体験できることを期待しておられると思います。伝統的な建物、文化や生活を大切にしている郡上は、それらの方々にとって、素晴らしい訪問地であると思います。ちょっとした外国語の表現を添えることによって、郡上のやさしいおもてなしの心が伝わると思います。

今後も英語、中国語、韓国語など、取り組んで行きたいと思います。

くすぐに使える ポップ・フレーズ>、「やさしい おもてなし英会話」より

- ・お会計はお席をお願いします
- ・おタバコはご遠慮ください
- ・関係者以外立ち入り禁止
- ・ご自由におすわりください
- ・セール中です
- ・ギフト用ラッピング承ります
- ・撮影禁止
- ・無料です

Please pay at the table  
Thank you for not smoking  
Staff Only  
Please help yourself to a seat  
We are having a sale  
We do gift-wrapping  
No photography, please  
Free

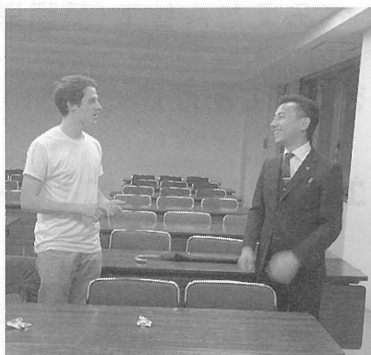




## 平成27年度 やさしい日本語講座

10月20日～11月17日 日本語教室を開催しました。

日本語教室も6年目になりました。今回は参加者も少なかった半面、新たなボランティアの参加もありました。国籍やレベルの違いもあるためマンツーマンが基本ですが、生徒一人に講師が複数付いたこともありました。もっと多くの方に参加していただきたいのですが仕事と日程の調整が難しいようです。



今回も研修生の方の参加がありましたが、日本語検定の取得をサポートしていく必要性や、いくつかの検討すべき課題もあると感じています。教室終了後の交流会でベトナムからの研修生は母国の歌を披露してくれました。

## 岐阜大学グローバル推進本部の留学生センターイベントに参加



2月17日岐阜大学グローバル推進本部 (GHOGL) と留学生センター (ISC) が合同開催したフォーラム「地域と岐大留学生」に参加しました (共催: 岐阜大学地域協学センター)。

郡上八幡国際友好協会は、会長鷺見幸彦がゲストスピーカーとして登壇し GIFA と岐阜大学のこれまでの交流の歴史と意義についてプレゼンテーションを行いました。

他には NPO 法人まちづくりスポット代表理事の竹内ゆみ子さんが高山市での留学生のインターンシップについての報告をされました。また郡上市でホームステイした留学生や、高山市のインターンシップに参加した留学生たちがそれぞれ自己の体験と考察に基づく興味深い発表を行いました。

郡上プログラム (ホームステイ) を通して留学生達に郡上 (日本) の自然景観や民俗文化、そこに暮らす人々の暮らしと魅力が多少なりとも理解されること。そこでの交流を通してお互いの絆を深め、異文化への理解を高めることになれば、有難いことだと考えています。また、多文化共生の活動もそうですが、一方的な関係では無く、多文化への理解と多様性を認めることから「ダイバーシティ」や「イノベーション」といったキーワードにも繋がっていきます。郡上で生活する外国籍市民や留学生達が地域の活性化にその力を発揮することを願っています。



## 岐阜県日本語ボランティアセミナーに参加

3月12日地域日本語教育全体会議「岐阜県日本語ボランティアセミナー」が岐阜市ふれあい福寿会館にて開催されました。主催者は公益財団法人岐阜県国際交流センターです。

文化庁文化庁国語課日本語教育専門職の増田麻美子氏から「『生活者としての外国人』に対する日本語教育について」の講義があり、その後意見交換となりました。参加者のほとんどが県内の各地域で日本語教室のボランティア講師、コーディネーターとして現場にいる方です。それぞれの教室での課題や悩み、方向性などについてざっくばらんに語り合うことができとても参考になりました。

また日本語教室を推進する意義や国と地方自治体の役割分担、多様な学習目的やニーズへの対応などについて整理、確認をすることができました。新年度の郡上市での日本語教室の運営や多文化共生の活動の中に生かしていきたいと考えています。

## A L T 紹介

今年も市内の学校に、新しくみえたA L T (英語指導助手)の先生にインタビューしました。

町で見かけたら気軽に声をかけてあげてくださいネ！



### エイドリアン・ベイリー

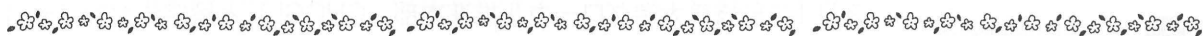
(Adrian Bailey)

出身：USA・バージニア州バージニアビーチ

大学の専攻は、写真

担当校：石徹白、北濃小、高鷲北、小、中学校

趣味：音楽 写真、アウトドア・スポーツ、ハイキング、スキー。



## やさしい英会話教室の生徒募集

今年もやさしい英会話教室を開催します。会話を中心とした教室です。  
むずかしい文法等は考えないで、とにかく外国の先生達の生の英語に触れて楽しんで下さい。

- ◎講師 市内A L Tの先生
- ◎場所 郡上市文化センター
- ◎日程 6月23日(木)～7月14日(木) (全4回)
- ◎時間 午後7時30分～
- ◎参加費 2,000円(学生1,000円)(全4回分)



## 法人会員一覧

(敬称略・順不同)

|                 |                |            |
|-----------------|----------------|------------|
| ㈱大原林産           | 株式会社エヌエーオー NAO | ㈱丸 芳 組     |
| ㈱木 越 組          | ㈱三栄コンサルタント     | ㈱ミノグループ    |
| (有)キング(相生モータース) | 十六銀行㈱八幡支店      | 斎藤印刷       |
| 郡上八幡ホテル 積翠園     | 庄村学習塾          | 杉下医院       |
| 郡上合板㈱           | 大日造園土木(有)      | ベイホックトラベル㈱ |
| 郡上板金企業組合        | ㈱高 垣 組         | ㈱水のまち郡上八幡  |
| ㈱古池タクシー         | 東海精機㈱          | 流響の里       |
| 国際ソプラニスト岐阜・郡上   | 八幡信用金庫         | (有)ト ッ プ ス |
| 堀谷医院            | 八幡病院           | 郡上八幡産業振興公社 |
| カー・ポート・マドカ㈱     | 松田土木           |            |

## 会員募集中

郡上八幡国際友好協会では会員を募集しています。

年会費は 個人会員／ 3,000円  
法人会員／10,000円

年会費は、留学生の受入や学習会、料理を楽しむ会などの事業や広報活動の費用として大切に使われます。

国際交流事業の企画に関心があり、一緒に手伝ってくださる方も募集しています。

お問い合わせ：郡上八幡国際友好協会事務局  
TEL 67-1121

ホームページも更新中！どうぞご覧ください。

[www.gifa.jp](http://www.gifa.jp)